

科目名: 医療・福祉サービスの経営戦略論		科目コード	EJ56
科目主査: 小野 洋子 担当講師: 小野 洋子		単位	2
		配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カク・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要
<p>少子高齢化が急速に進み、わが国の医療・福祉は大きな転換点にさしかかっています。医療機関や福祉事業の経営・運営、さらには日本の医療・福祉全体を良くするためには、医療機関等に従事する全ての人々が直面する問題を理解して取り組むことが必要となります。本科目では、医療経営学について学習し、病院管理者の視点を持ち、社会保障制度改革の動向を見すえて、どのような医療サービスをどう提供するべきかを掘り下げて考える力を養います。</p>			
担当教員の 実務経験等	<p>[担当教員の实務経験] 医療関連会社にて病院の運営支援・コンサルティング業務を経験。退職後、医療法人等のコンサルティング、研修講師等を行う。 [実務経験に基づく項目] 医療・介護・福祉にかかる厚生行政施策の動向、医療福祉経営の特性と課題、医療福祉連携の推進 等</p>		
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	<p>科目名:経営学に関する基礎知識が必要です。経営学を学ぶ機会が無かった方はEA45「経営戦略論」等を先に履修してください。また、医療制度の基礎知識をある程度有していることが望まれます。</p>	
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>医療・福祉の経営に関心の強い方への専門科目です。テキストを精読し、医療制度改革の変遷(1997～2015年)を把握して授業に参加ください。不明点があれば、厚生労働省のホームページや参考文献などをあたってみましょう。</p>		
テキスト	『看護管理者のための医療経営学』第2版 尾形 裕也, 日本看護協会出版会, 2015年		
この科目の 到達目標	<p>①医療経営に関する基本的専門用語の意味を理解し、具体的にその概念を説明できる。 ②医療福祉制度の仕組みと改革の変遷を理解し、今後の動向を考察できる視点が持てる。 ③医療機関を取り巻く環境を踏まえて自院(または想定ケース)の経営課題を探索し、ロジカルに対応策を考察できる。</p>		
成績評価 の方法	<p>①社会保障制度の仕組みや制度が直面する問題など、現行制度の重要課題に対する理解度をみます。 ②経営戦略論と経営組織論の理解、これらの知識を活用して医療福祉機関などの具体的な経営問題に対する考察力を評価します。</p>		
事後学習	<p>・スクーリング後にあらためてテキストを復習し、自分なりの整理・まとめを行ってください。 ・興味を持った分野については参考文献を読み、さらに理解を深めてください。 ・学んだ知識を活かして、医療・福祉の現場で直面する問題を考えみて、実践に役立ててください。</p>		
事後学習の 参考文献	<p>『日本の医療政策と地域医療システム』尾形 裕也, 日本医療企画, 2018年 『病院経営の教科書』大石 佳能子, 日本医事新報社, 2015年 『いまさら聞けない病院経営』小松本 悟, 経営書院, 2019年</p>		
スクーリング受講時に用意するもの	<p><input checked="" type="checkbox"/>テキスト <input checked="" type="checkbox"/>筆記用具</p>		